

大腸前処置説明の時間短縮を試みて
—説明用 DVD の作成と活用から—

ハートライフ病院内視鏡センター看護師 ○渡久山すえの 古波倉美登利 国仲トモ子
喜屋武香織 宮里奈央 野原さやか 大城敦
有馬ゆかり 小嶺幸江 山口明日香 幸地愛梨

【はじめに】当院では専門性を生かした指導を個別に行うことで、患者が安心して検査が受けられ、且つ、安全で正確な診断が得られるよう、大腸内視鏡検査の前処置説明（以下説明と略す）を主に内視鏡センターで行っている。説明の流れは、下記の方法による。

①情報収集 ②問診 ③パンフレットに沿った説明 ④必要時、薬剤の変更と追加 ⑤電子カルテ入力となり、説明に一人20～30分を要し、多い時は1日10名を越えスタッフの負担となっていた。そこで、説明時間の短縮とスタッフのストレス軽減を目的に、DVD を作成、活用を試み良い結果を得たので報告する。【方法】1. DVD 作成前に現状把握の為、上記①～⑤の時間を計り実態調査を行った。2. 実態調査を参考に DVD の所要時間を設定。DVD 内容は、①大腸検査とは ②食事の注意事項 ③前日の下剤服用 ④当日の下剤溶解と服用方法 ⑤排便状態の確認方法 ⑥注意事項 ⑦排便状況の確認 3. DVD を活用した説明の実施と評価【結果・考察】DVD は視覚を用いた説明なので、活用後は、改めて詳しく説明する必要がなく確認程度で済んだ。それにより、問診を含む説明時間は17分から10分へ短縮された。アンケートにより100名中、88名以上が DVD の説明は理解しやすいと答えた。更にスタッフが情報収集中に DVD を見てもらう事で、待ち時間の有効活用になり、スタッフのストレス軽減にも役立った。家族付き添いのない高齢者や、検査日が数ヶ月先の患者で希望者には、DVD の貸し出しも行い、安心して検査を受けられるよう患者のニーズにも応えている。【結語】DVD 活用は、説明の時間短縮とスタッフの精神的ストレス、及び患者の待ち時間活用に役立ったと思われる。今後も、より分かりやすい、説明に努め、安心、安全で正確な検査が受けられるよう心がけていきたい。

連絡先：〒901-2492 沖縄県中頭郡中城村伊集208番地 電話番号098（895）3255